

令和2年度 北中の教育

教育目標

【自主】

自ら学ぶ生徒

- ・目標をもち、達成に向けて主体的に学習する生徒
- ・よく聞き、考え、判断し、自らの言葉で表現する生徒
- ・互いに協力し、仲間と共に学力を高め合える生徒

【友愛】

豊かな心をもつ生徒

- ・思いやりや感謝の心を持ち、明るく生活できる生徒
- ・互いに察し合い、折り合いをつけて生活できる生徒
- ・責任をもち、集団の一員として生活を向上させる生徒

【健康】

心身共にたくましい生徒

- ・進んで運動に親しみ、体力・気力を高める生徒
- ・健康・安全に対する知識・態度・習慣を身に付けた生徒
- ・きまりを守り、自らを律することのできる生徒

いきがいのある学校

経営方針

自立の基礎の育成

- キャリア教育を通して高める6つの姿を意識し、教育活動全体を通して実践する。
- 自問清掃を通して、自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成に取り組む。
- ノーチャイム・ノー号令の意味を理解し、社会人としての基礎が身に付くようにする。

確かな学力の向上

- 新学習指導要領への移行期間として、先を見据えた教育課程を編成し、指導に当たる。
- 学力向上委員会の機能化を図り、本校の実態に応じた学力向上対策をPDC Aサイクルで実施する。
- 的確な実態把握に基づき、個に応じた指導・支援を充実する。
- 学習スタンダードに沿って、生徒が主役の「主体的・対話的で深い学び」になるための授業改善に取り組む。

豊かな人間性の育成

- 「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育を、教育活動全体を通して実施し、道徳性を養う。
- 「北中いじめ防止基本方針」を共通理解し、全校体制で人権教育を進める。
- 校内美化や言語環境の整備に努め、教育にふさわしい環境づくりを行う。

健康・体力の向上

- 運動の楽しさと大切さを体得し、体力の向上ができるように「体力向上プラン」を推進する。
- 学校保健委員会を中心に、学校課題の解決に向けた健康教育を推進する。
- 体育的行事や部活動を通して、生涯体育の素地をつくる。

活力ある組織づくり

- 人事評価制度の活用を通して、教職員の学校経営参画意識を高め、職能成長を図る。
- 学校評価の活用を通して、学校課題の改善に組織的に取り組み、よりよい学校づくりを行う。
- 規律確保行動計画に則り、教育公務員としての自覚をもって職務を遂行する。
- 働き方改革の流れを自覚し、業務改善のための取組を実践する。

安心・安全な学校づくり

- 危機管理マニュアルを共通理解し、危機管理を徹底する。
- 学校施設設備や通学路の安全点検を徹底し、問題点へ迅速に対応する。
- 適切な予算執行により、教育環境の整備・充実を図る。

家庭・地域との連携

- 各種便りやWebページ等による情報発信を積極的に行い、学校理解と連携強化を促進する。
- 学校経営方針や教育課程を小学校やPTA、地域と共有し、協働して生徒の育成に当たる。
- 学校支援センターを活性化し、地域人材や地域教材を活用した教育活動を充実する。

北中学校の生徒